

シアトル別院時報

39巻 | 2月号

2020 年度教化標語
尊び敬う心



「浄土に響く音楽」

輪番 楠 活也



シアトル別院へ赴任し、3年半が経ちます。ここへきて驚いたというか感心したことがあります。それは、サービスの中の音楽が豊かだな、ということです。色々な種類の仏教讃歌を歌いますし、楽器や太鼓の演奏、コーラスも法要の中に取り入れられています。私がシアトルへ来て間もなくして、雅楽のグループを結成しました。私も含めまだまだ練習が必要ですが、昨年の永代経法要の稚児行列の時などは、シアトル別院の雅楽のグループに生演奏してもらいました。

雅楽には3つの管楽器があります。一つ目は主旋律を奏でる篳篥です。篳篥は大きな音が出ます。その音色は私たちが住む地の声を表していると言います。二つ目は、笙です。鳳笙とも言います。ハーモニカやパイプオルガンのような音が出て、和音を奏でます。その音色は、鳳凰が住む天の声を表していると言います。最後が龍笛です。龍笛は主旋律を彩る役割があります。龍笛の音色は、天と地を行き来する龍の声を表していると言います。この三つの楽器が奏でる音楽は、小宇宙(ミクロコスモ)を表しているともいわれています。

雅楽と聞くと、神社の音楽ではないの？と思われる方もおられるかもしれません。ですが、古くからお寺でも演奏されてきました。雅楽は紀元後600から700年ごろ、朝鮮半島や中国から仏教とともに日本に伝えられました。奈良の東大寺に大きな大仏様がありますが、その大仏開眼会が752年に行われ、その時に雅楽が演奏されました。浄土真宗のお寺でも雅楽は演奏されます。ご本山、本願寺へ行くと御正忌報恩講や彼岸会法要などの大きな法要の時には雅楽が演奏さ

12月の予定 すべてオンラインです。

- 2・3日 10時 ライブ配信 朝の法要
 - 2日 11時 お経と会話 ZOOM
 - 4日 11時 護持会法要
 - 5日 10時 ライブ配信・合同メモリアル法要
 - 6日 10時 ビデオ配信
家族法要・日本語法要
 - 7・9・10日 10時 ライブ配信 朝の法要
 - 7日 11時 ZOOM 月曜日本語法座
 - 8日 11時 お経と会話 ZOOM
 - 12日 10時 ライブ配信・合同メモリアル法要
 - 13日 10時 成道会法要
西北部開教使会合同法要
日本語ご法話 林齊昭師 恵光寺
 - 14・16・17日 10時 ライブ配信 朝の法要
 - 14日 11時 ZOOM 月曜日本語法座
 - 16日 11時 お経と会話 ZOOM
 - 19日 10時 ライブ配信・合同メモリアル法要
 - 20日 10時 ビデオ配信
家族法要・日本語法要
 - 21日 10時 ライブ配信 朝の法要
11時 ZOOM 月曜日本語法座
 - 25日 クリスマス 法要無し
 - 27日 10時 ビデオ配信
家族法要・日本語法要
ゲーム・スクール無し
 - 31日 7時 バーチャル 除夜法要
- 火・金曜日 楠輪番 休み
23・24・26・28・30日 輪番バケーション

れます。今年の2月に行われたBCAの総会並びに西北部教区総会の法要の中でも雅楽が演奏されましたね。

私たちは浄土真宗の門徒です。浄土真宗というくらいですから、私たちの教えの中で阿弥陀陀仏の“浄土”は最も大切な教えの一つです。みなさんはお浄土をどのように考えておられますか。“ディズニーランドのような夢の世界”“何でも自分の願い事が叶う世界”または“温泉に入った時のような気持ちになれる世界”のような印象を持っておられる方もおられるかもしれません。ただやはり、浄土のことは、浄土の専門書、浄土三部経に聞くのが一番です。それらの経典を拝読させていただくと、いろいろな表現、説明を使って、私たちに浄土とは何かを伝えてくださっています。その中に、音楽を使ってお浄土のことを伝えてくださっている箇所もあります。そのお経典を本として、親鸞聖人がご和讃をお書きになっておられます。

“宝林・宝樹微妙音 自然清和の伎楽にて 哀婉雅亮すぐれたり 清浄楽を帰命せよ”

(浄土和讃、注釈版 P.563)

現代の言葉に直すと、浄土には種々の宝でできた樹木がある。その樹木がそよ風に揺られておこす様々な音色はとても言葉では言い表せない。それらは自然に調和のとれた清らかな音楽となっている。優美でまことを伝える哀婉雅亮の音は、聞く人に智慧と慈悲を起こさせる。浄土で清浄楽を奏でる阿弥陀如来に帰命したてまつれ、という意味です。

お浄土では、風の音、木々が揺れる音、波の音、鳥の鳴く声が法の音となります。自然に作り出されるすべての音が法の音となります。ですので、お浄土は、四六時中法の声、法の音が鳴り響いています。それ以外の物事は何も聞こえてこず、法に満たされているということでしょう。満たされているということは、当たり前ですが、100%、法で満たされているということです。99%ではない、他の何も入り込む隙間がないということです。他の何も入り込む隙間がないということは、私たちの持つ貪欲、瞋恚、愚痴の三毒の煩惱が入り込む隙間がないということです。お浄土には煩惱が存在できないので、私たちが人間界で抱える苦(Duhka)も起こりません。なのでこの世でどんな苦しみを抱え、どんな煩惱を抱えていても、そこに生まれたものはみんなただちに、涅槃寂靜、お悟りを開かせていただくことができるのです。

私たちが住む人間社会、娑婆世界は、法を聞かせていただくことはできますが、残念ながら法に満たされた生活を送ることはできません。法に満たされるどころか、法をそっこのけにして、煩惱に満たされた生活を送っているというのが正直なところ。そんな私たちのために、悟りを開くことができるお浄土を準備してくださり、私たちでも歩むことのできるお浄土への道、お念仏の道を作ってくださったのが阿弥陀という仏さまです。そして、その阿弥陀仏の示してくださった道は間違いありませんよ、その道を進んでくださいねと教えてくださっているのが親鸞聖人です。

私たちは、日々、南無阿弥陀仏の六字のお名号を称えさせていただきます。その六字のお名号には私たちが浄土へ往生し悟りお開くための功德がぎっしり詰まっていると教えていただいています。その称名念仏の声は、お浄土の哀婉雅亮の音楽が私たちの口から出てきてくださっている相なのかもしれませんね。そう考えると、お浄土は、私たちに法を届けるために今も私たちの上にはたらいてくださっているのだなと、ありがたく思います。

私たちは浄土真宗の門徒です。浄土真宗の門徒は、浄土に学び、浄土に聞き、浄土を向いて人生を歩み、浄土を通してこのいのち、この娑婆世界を見ていきます。そういう目を養っていくのが浄土真宗の門徒の生き方です。この機会に、音楽を通して浄土を思い、浄土を通して自分を振り返っていただけると嬉しく思います。



ティー・トーク

リアン・西・ウオング 別院理事長

2020 年も終わりに近づきました、先日の理事会で別院メンバーと友達のために別院の活動の予定を定期的に更新するべきだと注意されました。お気付きのことがあれば seattlebetsuinchairperson@gmail.com までおしらせください。

別院は幸せなことに職員やボランティアの方々に優秀な人たちがいて、み教えを各自の家まで届けられます。

別院が閉館を余儀なくされますが、この機会に別院のいろいろなプロジェクトが毎日の活動を妨げることなくできています。納骨堂のそばの小さな洗面所、メモリアル・ホールの生け花の用品・シンクの部屋、向かいのキッチンネットはリモデル中です。洗面所と生け花の部屋はハンディキャップの方の洗面所として1部屋になります。キッチンネットは今までの用途と生け花準備室として使います。

お寺、隣の家、パークは今も管理部の方々が管理されています。彼らはキッチン、パントリー、ウォークイン冷蔵庫の床を掃除し、こすり落とし、ペイントしました。

お寺の諸団体は近辺の非営利団体に寄付をしたり、寄付を集めたり、また寄付を計画中です。活動の予定や案内は毎週送られるメールやフェイスブック、お寺のウェブサイトをご覧ください。

別院へのご支援に感謝します。皆様の寛大なるご支援で別院は引き続きみ教えを伝え、お寺を維持し、職員が働けます。 合掌、

マイトレヤ慈善団体

ゲール・上西

マイトレヤ慈善団体は2004年にシアトルで創立された時にBCAより基金を受け取りました。

今年、2020年に再びBCA ソーシャル・ウェルフェア基金よりグラントを受け取り私たちは大変感謝しています。この基金はモンゴリアでも貧困地の家族の支援として、子供達にホット・ミールと個人指導、授業料の支援、緊急医療支援など、また女性の服役者への仏教の教育、若い服役者や孤児へのギフトなどに使われます。

また住居や暖房費の緊急な支援もします。ポータブルの水の浄水器、農業の教育、女性の雇用、英語教育、仏教文献の印刷と配布も引き続き支援しています。

別院のメンバーの方々からの支援もありました。ABAのハワイアン・ブレイクファースト、最近では私がモンゴリアに出かけた2018年にビタミン剤や医療器具、現金などを寄付していただき持参できました。2019年には「フィード・ハングリー」グローバル・リリーフ・ウォークに参加してもらいました。そして今年にはバーチャルで基金集めをしました。この団体はマイトレヤに多く寄付しています。

エレン・ヘールよりのレター

11月の楠先生の別院メモリアル・ホールにある仏像や巻物のお話を大変興味深く読みました。「ガンダーラ仏教美術の仏像を寄付されたのはエレン・ヘールの友人である」とあり嬉しく思いました。寄付したのは私の友人であるキャサリン・キーンで私がクレジットをもらうのはとても小さい部分です。カストロ先生が最も重要な理由となります。カストロ先生が盆踊り中に仏教の初級クラスを教えておられキャサリンもそのクラスを受けました。その後彼女はカストロ先生にその仏像を差し上げました。（カストロ先生がその当時この仏像は彼女の家のファイアー・プレースの上に飾ってあって動物のぬいぐるみが膝に置いてあったと言われました）。

キャサリンは世界大戦中女性の軍隊に所属していました。ロンドンに配属されその後、軍からのベネフィットで大学を卒業しワシントンDCの高校で教えていました。夏休みに世界中を旅し考古学てきな旅行で見つけたものを生徒に持ち帰りました。

キャサリンの叔父さん、ウォルター・キーン、は別院に関係がありました。弁護士でシアトル・ブディスト・ミッション・ソサエティーの理事を務め別院がワシントン州で土地を購入することを可能にしました。1912年にお寺が新しく創立した団体が病院を建設した時もウォルターと夫人、彼のパートナーが

理事になりました。日本病院（リライアンス・ホスピタル）は1918年のスペイン・フルー時に無料で治療し財政難になり閉まりました。合掌、

2021年法事予定

故人の面影をしのび、感謝すると共に、故人の命日を縁として家族が仏法に触れる機会です。別院は今閉館していますが毎土曜日10時からのライブ中継で合同追悼法要を勤めています、楠輪番が亡くなられた方のお名前をお読みしています。ご家族やご友人で下記の年に亡くなられた方のお名前を別院事務所までご連絡下さい。206-329-0800.

亡くなった年

2020年	一周忌	1年目	2005年	十七回忌	16年目
2019年	三周忌	2年目	1997年	二十五回忌	24年目
2015年	七回忌	6年目	1989年	三十三回忌	32年目
2009年	十三回忌	12年目	1972年	五十回忌	49年目

BCAの”Dial The Dharma”（テレホン法話）というのをご存知でしょうか。

インターネットができない方でも、電話で短い日本語の法話が聞けます。（英語もあります）

英語は毎週原田総長がお話しされます。日本語は、日本語ができる開教使が順番で法話をします。

法話は毎週水曜日に新しいものに更新されます。法話は5分以内のものです。

電話番号 1-800-817-7918 で、その後英語であれば1を日本語であれば2を押せば聞くことができます。

ミュージック・ノート

ケミ中林

アレックスとコナーには大変感謝しています。かれらのお陰で永代経・別院創立記念日の法要と12回目のミュージック法要では音楽がとてもスムーズに配信されました。

バーチャル形式で西北部や他州ミュージシャンの参加するミュージック法要は何ヶ月もの計画が要りました。アイダホーオレゴン寺のキャシー・チャタートン先生の喚鐘、タコマ寺小山先生のバンダナ・ティーサラナとミュージック重誓偈と恩徳讃、（楠輪番、中野順子、山下デニス共）、菅原先生と楠輪番のご法話、スポーケン寺のメリッサ・オペルとヤキマ寺のギャビー・モンドラゴンのリーディング、白河スツルーマーズのゴールデン・チェインの歌、ハイライトはカルフォルニアからのチェリー・ブロッサムズでした。（詳細は英語面にて）



菅原先生の「親鸞様」ベースギター 輪番の雅楽の説明

チェリー・ブロッサムズ

別院維持会会費

今年の維持会費は70歳以下は400ドル、70歳以上は350ドル。よろしく願いいたします。先月収められた方々のお名前が英語面にあります。ありがとうございました。

ZOOMで参加しましょう

月曜日の日本語法座について

9月14日よりZOOMで月曜日本語法座がはじまりました。毎週月曜日、10時の同時配信法要のあとに先生と会話ができます。ZOOMの申し込み先はoteradeasobou@gmail.comです。お友達などもお誘いください。

ZOOMでメディテーション

毎週日曜日9時から。レオノラまで連絡してください。clarkel@uw.edu

お経と会話が水曜日11時より11時半まで開かれています。英語での会話ですがZOOMで参加できます。事務所まで申し込んでください。office@seattlebetsuin.com

Zoom ダーマ・エクステンジについて

Zoom ダーマ・エクステンジが8月より始まりました。ZOOMのレジスターはnewsletter@seattlebetsuin.comまでメールしてください。名前、メール・アドレス、付属のお寺名を書いてください。ZOOMのリンクが送られてきます。ジョーとアイリーンが会話のリーダーを務めます。

12月のZoom ダーマ・エクステンジ予定

6日・20日 11時 サンガ・エクステンジ
13日・27日 11時 ダーマ・スクール父兄・エクステンジ

****毎週お寺からメールで送られてくるニュースレターに時報も同じように受け取れるようにサインアップできるリンクがあります。****

シアトル別院 法要ビデオの閲覧方法

1. 検索ブラウザに、www.youtube.com/seattlebuddhisttemple
2. Enter キーを押します。
3. ページが表示されたら、[ビデオ] タブを選びます。閲覧可能なすべてのビデオが表示されます。
4. 見たいビデオ（録画）をクリックしてください。もしライブ中継中でしたら生中継のビデオも見ることができます。
5. ライブ中継： 午前10時： 月曜日、水曜日、木曜日 朝の法要
ライブ中継： 午前10時： 土曜日 合同法事／追悼法要
ビデオ配信： 午前10時： 日曜日 日曜法要

1月の予定

1日 元旦法要
11-15日 御正忌報恩講法要
17日 別院報恩講法要
24日 西北部開教使会報恩講法要

枕経・お葬式・法事・メモリアルについて

皆様はもうよくご理解されていると思いますが、現在お寺ではお参りもその他のイベントも集まりません。枕経・お葬式・法事・メモリアルなどもお寺ではできません。インターネットを使ってご相談や法事をすることはできます。ズームとかフェースタイムなどがあります。事務所にご連絡ください。

office@seattlebetsuin.com

婦人会便り

大川ジェニー・鹿島加奈子

別院婦人会の活動基本方針(ミッション・ステートメント)には浄土真宗に基づく仏教徒としての認識を高め、会員の親交を促進すること:シアトル別院を支え、支援し、地域社会に貢献するとあります。



皆さん、ありがとうございました。婦人会とダーマ・スクールの協力でソックスの寄付が 1214 足集まり、ゴールの 500 足を大きく超えました。ホームレスの方々に届くようにナイト・ワッチに届けました。

中心となってくださったジャネット、ジュディス、フラン、ティー、イベト、キャシーに感謝します。またドロップ・オフの場所(ジャネット、ジュディス、フラン、ナイナと寺田家、ビクトリア、ビクター、オートモビル・ブレイキ&サービス、ジェニー)にも感謝します。



お寺でのドロップ・オフの日は永代経「ドライブ・バイ・お参り」の日でもありました。離れてではありましたがドロップ・オフに来た人たちにも会え

ました。ジャネット、ジュディス、キヨがスナックを用意してくださいました。当日は 24 人が 698 足のソックスを持ってこられました。また豊島夫人が編まれた 27 セットのハットとマフラーも同時に寄付されました。写真:綾乃さん、結也くん、リアン。

真野まりこ夫人の 103 歳のお誕生日がズームでお祝いされました。キャロル・クレーマーが計画し婦人会の会員が集まりました。多くの会員がメッセージを送り、大変喜ばれました。



予定: 12月6日 理事会

ジュニア・YBA とシャンプーや石鹸、歯磨き、歯ブラシなど洗面必要品の寄付を募る予定をしています。またオライオンセンターへのマスクの寄付など、決定次第お知らせします。



真野まりこ 103 歳 誕生日

ソックス・ドロップ・オフ



